

刊夕十日月五

常磐每日新聞

定価 一冊五錢 月刊五拾錢 郵費五錢
 廣告料 五錢 印刷費 一錢 行金 五拾錢
 日曜日の翌日休刊
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社

李官堡の激戦と

大越中佐の戦死に就て (六)

岡本少将閣下御前講演

此間盛に叱咤激勵以て接戦を繼續しました。斯かる忙殺さるの戦況の間にも自ら緩急を生じて来ますが一寸壁の脚に寄り添ふて腰を卸し人形を坐らした様に足を前に投げ出して居る處盛に煉瓦が轉ろがり来るのを茫然見て居ると或瞬間其石が恰も生きて居るのではないかと思ふ様にコロコロと面白く轉がつて来る様な感に捉はるゝことが屢々でありまして之等の心理状態は今一寸諸君には御諒解出来兼ねることと思ひます。斯くて又心を取り直し更に英氣を恢復して今一企でと思ふて懸りますが村落戦も如斯交戦状態になると士氣を

新緑房總めぐり

耕影

妙の浦
 船邊りに群るゝ巨鯛や春の海
 清澄山
 うらゝかや房總半島繪の如く
 鵜原
 冬温くく原又涼し理想郷
 おせんころかし
 崖けわし急轉直下飛ぶ乙鳥
 九十九里濱
 沙白ふ松原さよく風光る

込んだ、西北の方から廟をと思つて突進しました後から十名近くの兵が續きましが其處で更に廟の西北側の小なる空地に出様としたが當時其塙が割合に低い様に思つて居りましたが(現在も稍低い)跳び越すには便利の様ですが頭を擧げると敵から直ぐ撃たれて却て不始末でありました。早速銃眼を明け様と掛て居ると敵が廊から空さ地へ出て來たので又々壁一重の戦闘が茲にも始まり私は背が低くも頭を出すが出来ぬ而して丁度此方で作つて居る銃眼が將に敵方に通せんとする刹那彼は銃を思ひ切つて突き出し其拍子に發射されて三名程も倒されました(此附近の銃眼も只今御覽の通りに二十六年前の備其儘残つて居ります通りで感慨殊に深いものであります)今度は其銃眼を此方へ引握り取合になりますと今度は大兵の露兵が低ひ壁の上からニューと出で銃を倒まして床尾で撲ると云ふ始末であります。少しく壁から遠のきますると廟の陰から又は樹木の上から撃ち下ろしますのどうしても壁に寄らねばならず後からは味方は續かず物の十五分かつ二十分も辛棒して居りまし

たが到頭耐へ兼ねて約八名を失ひ又々元來た壁を跳び越して元の突角の家に逃げました。

外科 X光線科

性病科
 外科科
 意隨院入

安齊外科醫院
 電話四七五番

三井

タクシー

電話六八五番

増田耳鼻咽喉科醫院

平南町 電話四八二番

板ガラス

旭硝子株式會社製品
 赤菱印
 硝子食器
 菓子壘
 其他各種

松崎硝子製作所

平町新川町(電話一四二番)
 仙臺市榮町 電話五九七番

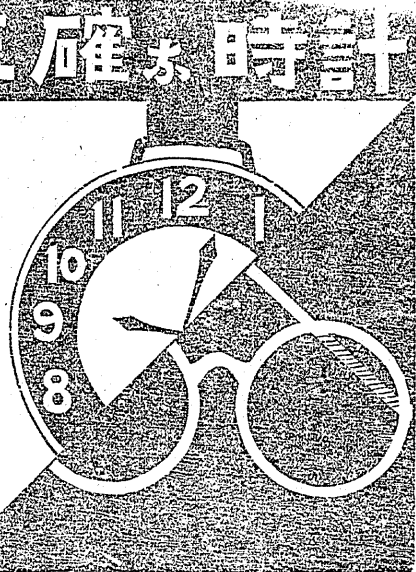
吉田眼科病院

平町屋町 電話六八番

江戸前料理 合巻

御家庭... 御膳二人以上
 松 一人前 圓五品附
 竹 同 一圓廿錢六品附
 梅 同 一圓五十錢七品附
 ゼヒ一度御試食下さい
 仕出し 錦水
 電話四五四番

お客様本位の...



好適の眼鏡

正確な時計
 平町常盤屋時計店

赤い目に一滴できく
 かゆい目
 家傳 神教水 (新容器入)
 平町二丁目(電話三三六)
 堀藥局

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科
 平南町(電話一七〇番)
 大和田醫院

創立滿二十年

盛大な紀念式

けふを誇る磐女校

磐城高等女學校創立滿二十週年紀念式は既報の如く本日午前九時より同校講堂に於て來賓八十三名、同窓生二百八十名、父兄三百餘名在校生一同參列舉行されたが學校長正木貞二郎氏式辭縣知事代理野口視學官の告辭、來賓總代平町長伏見彦衛、保護者總代廣田德行、同窓生總代佐藤トシ、在校生總代鈴木エイの祝辭あり盛況裡に開會したが學校長の式辭は左の如くである

式辭

茲に本校創立二十週年紀念式を舉行するに當り知事閣下並來賓各位卒業生諸姉の御臨場を忝うせるは洵に本校の光榮とする所なり、顧みるに本校は明治四十五年四月十日を以て創立せられたりと雖本校が繼承せる私立磐城女學校は既に明治三十七年七月に設立せらるる當時本地方に女子中等教育の好機關なかりしは識者の等しく遺憾とする所なりしか平町長川島至善氏外三十六名の設立者に依りて高等女學校舎に準備せる本科四年技藝科二年の私立磐城女學校の開校を見爾後次第に校運の隆昌を來し明治四十五年には卒業生百六十

名在校生百八十七名に達せり是より先き明治三十九年十二月平町は縣立高等女學校の設立を切望して學校敷地の寄附を縣當局に上申し翌年十一月敷地買上代金七千圓の寄附願を致せり越えて四十三年十二月縣會に於て磐城高等女學校の原案は可決せられ茲に本校創立を見るに至れり之れ偏に當局並折衝の任に當られし有志各位の深甚なる盡瘁奔走の賜にして小職等の常に感激措く能はざる所なり、本校の敷地は一萬一千餘坪校舎建坪一千六百六十四坪土地高燥にして四圍閑靜頗る風致に富み西に關ヶ井の靈峰を仰ぎ東に夏井の清流を瞰み生徒教養上洵に好適地たるを失はず

今や本校は三十二名の職員と十六學級七百七十七名の生徒とを有し卒業生を出す事實に二千九百九十三名東北有數を誇るの大校たり然れ共創立當時を回顧するに生徒數僅に二百四十名内外に過ぎずしか定員を滿すに困難を感ずるの狀態なりしか時勢の進運と職員生徒の熱誠勤勉と相俟て益々校運の隆昌を誘致し漸次志望者

も激増し校舎亦狹隘を告ぐるに至れり依て大正九年一學級を増加して一學年定員を百五十名とし更に大正十四年二百名とせるも尙入學難たるを免れざるの狀況にして校運は日に隆盛に向ひ其前途尙に洋々たるものあり不肖此の時機に際會し創立二十週年紀念の式典を擧ぐるの光榮を得たるは素より皇運隆昌の餘惠たるは

樂界の第一人者に

高鳴る感激！
けふ盛んな
磐城高等女學校創立二十週年紀念音樂演奏會はけふ午後一時より平館に開催された本邦

作曲界に於ける第一人者たる山田耕作氏を始めテネロの岩田啓氏、ソプラノの淺野千鶴子嬢等到底地方に於いては聴く機會を求め得ない斯多の名手が出演する事として絶大な音樂的收穫を豫想されて場内は定刻前より詰め掛ける來賓や母校の祝典に喜び溢るる

生徒達に依つて立錐の餘地なき盛況を呈し先づ山田氏の伴奏に依る淺野嬢の獨唱が「青い小鳥」に始まるや場内水を打つたる如く息をこらして靜聴し次から次ぎとプログラムの展開に連れて繰り廣げられる樂の調べに聴衆は感激は

言を俟たざる所なりと雖當局並有志各位卒業生諸姉の深厚なる御援助の賜に外ならず茲に衷心より感謝の意を捧ぐると共に最善を盡して本校の發展に貢献せんことを期す、聊か燕辭を述べて式辭とす。

昭和七年五月十日
福島縣立磐城高等女學校
長 正木貞二郎

平理髮總會

十七日に延期
平署管内理髮業組合總會は十日午前九時より平署會議室に於いて開催の豫定であつたが比佐組合長反對問題から湯本町方部組合員が出席を拒絶して來たので十七日頃に延期された

高田君除隊

十四日に歸郷
既報長橋町出身横須賀海兵團海軍病院に勤務せる關内庄平氏は本日無事凱旋したるが尙鎌田町出身身軀八雲乘組主計兵高田清吉氏も今回除隊となり來る十四日午後三時十一分平驛着列車にて凱旋すると

平校修學旅行

平町各小學校六學年生四百七十七名は來月二日平發八時五十分にて各組主任及校長引卒の下に一泊二日間の豫定にて日光へ修學旅行をなす

平管内の河川復舊工事に着手

十日付全部許可
平土木監督所では六年度に於ける河川災害復舊工事の補助額として鹿島村矢田川筋の復舊工事費千三百三十三圓、植田町澁川筋外二箇所の七千二百廿七圓、大野村玉山川筋外二箇所の四千五百二十圓、合計五河川是の

ては此程ピアノを購入昨日午前九時より郡下各小學校長並知名の士を招待し披露音樂會を開いた

四倉港の修築

擔當技師決定
の世界を慕ふ五年澁谷光哉一、閉會の辭四年門馬利治

文吉に判決

懲役一年六月
石城郡湯本町大字湯本字日渡六十番地目下住所不定荒川文吉(四七)が昨年十二月頃を手初めに磐崎村大字上湯長谷三島恒次郎外磐城炭礦を以て衣類其他貴金屬價格百五十圓を窃取せる住居侵入窃盜事件の公判は本日午後八時より平區裁判所に於て中島判事係り市川檢察立會の下に公判開廷檢事より懲役一年六月を求刑されたが言渡しは明日午前九時である

辯論大會

けふ創立記念式
平商業學校にては既報の如く本日午前八時より創立記念式舉行校長代理服部教頭の訓話あり後學生雄辯大會を開催したが辯士は左記の如くである

- 一、開會之辭四年山田正直
- 一、未定一年磯野長一
- 一、吾等が母校一年坂上浩一、歡迎會に於て一年管野浩一、眞の學問二年鈴木光一、青年は國家に何を與ふるか二年岡田彦太郎一、排日と失業問題二年根本健治一、思想の力四年長瀬修造一、愛する同胞に叫ぶ四年山家正一、響に應じて五年武田喜之助一、吾等の道五年外村武夫一、二人類愛

平校算術研究

平第一小學校外十三校より成る第三區小學校高等算術教材研究會は本日午前九時より平第一小學校に於て各校組主任訓導出席の上開催された

豊岡青年總會

石城郡豊岡村青年團では十四日午後一時より同村小學校に於いて春期總會を開催し縣外青年團視察員の報告並に本年度諸事業の計畫發表等を行ふと

けふ賞状を授與し 産業博覽會終幕

村井知事の一行を迎えて

大成功裡に賑々しく

昭和産業博覽會が大成功裡に大團圓を告ぐるけふ午前十一時より第一會場に於て褒賞授與式を舉行、先づ副會長井上茂作氏開會の辭を述べて一同起立裡に君が代の奏樂より會長伏見彦衛氏の式辭ありて(審査總長)本縣商工課長伊藤秀吉氏審査の報告を爲し總裁(本縣知事)村井八郎氏より褒賞を授與する處あり引續き村井總裁告辭を朗讀後左記の如く犬養總理大臣の祝電

一 昭和産業博覽會褒賞授與式に際し盛會を祝し併て貴町の發展を祝するを始めとし
内務大臣鈴木喜三郎、商工大臣前田米藏、鐵道大臣床次竹次郎、逓信大臣三土忠造
各氏及び水戸市長富山市長其他の祝電披露ありて來賓の祝辭に移り
各官衙公署代表中島十藏 協賛會長青沼鋒太郎 町會議員代表鈴木光吉 商工會長山崎清三(代讀猪狩庄平)

各氏の祝辭あり受賞者總代として草野七五三之助氏答辭を述べ産業獎勵會長の挨拶に依つて閉式後直ちに祝宴を開き平藝妓總出を以つて酒間を斡旋、一方餘興場に於ては藝妓連の手踊賑々しく産業博の終幕に非常な活況を添えた

式辭
平町産業獎勵會主催昭和産業博覽會は本日を以て無事終了を告げ茲に閉會の式典を擧ぐるを得たるは予の衷心欣快に堪ざる所あり
産業の發達を目的として開設せられたる本博覽會は開會以來連日盛況を續げ豫期以上の成績を収め得たるは之れ全く關係各官廳を初各地出品者並に關係諸團體の深甚なる賛意と協賛會及各新聞社の有力なる後援との賜にして洵に感謝に堪へざる所なり
本博覽會が幸に大方の協賛に賴り國運伸張の上に一豪の微を貢獻する事を得たるは主催者の本懐とする所なり然と雖本會の目的は此の事業の終了を以て完結せるものにあらず寧ろ其の効果を將來に待ち關係各位今後の發奮に負ふ所極めて大なるものあるを信するものなり

喜ぶべき現象たり而して今回の出品物は何れも地方主要物産並に重要國産品を網羅し多數の優良品の出陳を見たりと雖も更に一層品質の改善と價格の低廉とを考慮すべき点なきにあらざる、仍ち優良品の廉賣は單り國內の需給關係に於てのみならず海外市場の競争場裡にして最も肝要なる條件なりと信ず當業者は思ひを此所に致し將來益々斯業の合理化を圖り品質の改良と價格の低廉とを策し國産品の聲價を擧ぐるに一段の努力あらん事を望む各部に亘る出品點數は參萬六千餘點の多きを算し其内五百八十二点を審査品として簡拔し嚴密に其良否を鑑別したるに概して良好の成績を示せり仍て名譽大賞牌九点金牌賞七十五点銀牌賞四十四点銅牌賞二十六点褒賞四十七點合計百九十九點を擬賞し褒賞の授與を薦告すると共に審査の概況を報告する次第なり
昭和産業博覽會審査總長 福島縣商工水産課長 伊藤 秀吉

審査報告
昭和産業博覽會審査終了し本日茲に褒賞授與の式典を擧げらるるに際し不尙審査總長の任に膺り褒賞を薦告するは洵に欣幸とする所なり、惟ふに民國の産業は最近長足の進歩を遂げ國産品は之を外國製品に比し敢て遜色無く益々改善發達の域に進みつつあるは邦家の爲洵に

高久の破藏犯に
平署の活動
犯人皆目不明

昨報石城郡高久村の破藏事件は目下平署にて犯人嚴探中であるが被害者は同村字

喜ぶべき現象たり而して今回の出品物は何れも地方主要物産並に重要國産品を網羅し多數の優良品の出陳を見たりと雖も更に一層品質の改善と價格の低廉とを考慮すべき点なきにあらざる、仍ち優良品の廉賣は單り國內の需給關係に於てのみならず海外市場の競争場裡にして最も肝要なる條件なりと信ず當業者は思ひを此所に致し將來益々斯業の合理化を圖り品質の改良と價格の低廉とを策し國産品の聲價を擧ぐるに一段の努力あらん事を望む各部に亘る出品點數は參萬六千餘點の多きを算し其内五百八十二点を審査品として簡拔し嚴密に其良否を鑑別したるに概して良好の成績を示せり仍て名譽大賞牌九点金牌賞七十五点銀牌賞四十四点銅牌賞二十六点褒賞四十七點合計百九十九點を擬賞し褒賞の授與を薦告すると共に審査の概況を報告する次第なり
昭和産業博覽會審査總長 福島縣商工水産課長 伊藤 秀吉

喜ぶべき現象たり而して今回の出品物は何れも地方主要物産並に重要國産品を網羅し多數の優良品の出陳を見たりと雖も更に一層品質の改善と價格の低廉とを考慮すべき点なきにあらざる、仍ち優良品の廉賣は單り國內の需給關係に於てのみならず海外市場の競争場裡にして最も肝要なる條件なりと信ず當業者は思ひを此所に致し將來益々斯業の合理化を圖り品質の改良と價格の低廉とを策し國産品の聲價を擧ぐるに一段の努力あらん事を望む各部に亘る出品點數は參萬六千餘點の多きを算し其内五百八十二点を審査品として簡拔し嚴密に其良否を鑑別したるに概して良好の成績を示せり仍て名譽大賞牌九点金牌賞七十五点銀牌賞四十四点銅牌賞二十六点褒賞四十七點合計百九十九點を擬賞し褒賞の授與を薦告すると共に審査の概況を報告する次第なり
昭和産業博覽會審査總長 福島縣商工水産課長 伊藤 秀吉

明日のラジオ

報豫氣天
今夜は西の
時々曇り明日
は南東の風曇
り時々晴れ

- #### 今晚の部
- 後六、〇〇 子供の時間
 - 童話劇「ナイチンゲール」
 - BKコードモナル
 - 後七、三〇 講演「エスベラント講演ハンガリーと日本の友情に就て」ヨセフヨル 通譯小高英雄
 - 後八、〇〇 趣味講演「須賀川の牡丹に就て」須賀川町長大沼正一「附牡丹小唄」玉若外
 - 後八、三〇 小唄 田村て
- #### 明日の部
- 後九、一〇 料理献立「金砂豆腐」東北女子職業學校
 - 後九、三〇 家庭講座

文學的狂美人

平署員を困らす

昨九日午後二時頃平署待合室にて年若き婦人が居合す旅客より金錢を強要して居るのを平署員が怪しみ平署に引致取調ると同人は住所を判然と語らず單に横濱に居た事もあるが數年來より文學愛好の餘り各地の名勝景地を今様芭蕉氣取つて全國はるか満洲上海くんだら迄廻り歩き各地で名士紳士に旅費を強要して歩いた岡田むつみ(三)で平署員の取調にも恐氣もなく松島見物の途中旅費に窮して平署に下車して無一物との事に平署でも同情し午後四時四時五分下り列車に乘せしめ中村驛迄送るとしたが制

強盜の鮮人二人

さのふ實刑の判決

石城郡湯本町大字湯本字瀧ノ口旅人宿白石屋居住朝鮮人具道亭事山田三郎(三)及崔幸得事田中政吉(三)の兩名に對する墓口強奪事件に於て公判開廷上田檢事より兩

職工の御難

右手を損傷

平町新田前二九の丸ほん家具店製材工場の澤田春資(一)假名は昭和六年二月より同工場の見習工として働いて居たが去る八日午後三時頃角材の平削作業中誤つて機械に右手を飲まれ全治四週間の傷害を受けた

破藏犯もある事として日夜嚴重な警戒網を張りめぐらして居る

- 後〇、〇五 ジャズ、フクロリダダンス、ホールジャズバンド
- 後二、〇〇 家庭大學講座「鎌倉歌壇の精華新古今集」武島又次郎
- 後三、二〇 運動競技「六大學野球リーグ戦状況」帝大立教
- 後六、〇〇 子供の時間
- 管絃樂 東京ラヂオオーケストラ 指揮平野主水
- 後七、三〇 講演「郷土教育の本義」文部省普通學務局長武部欽一
- 後八、〇〇 謡曲「籠太鼓」觀世左近外
- 後八、四〇 連續浪花節「越の海動藏終席」木村重友
- 後九、三〇 奉天より

人共懲役一年を求刑された事は既報の如くであるが昨日午後三時竹内判事より山田三郎に對し懲役十月、田中政吉に對し懲役一年を言渡された



【禁轉載上演及映畫】

悟道軒 圓玉演
近藤 紫雲 畫

〔第四十六席〕

真庭念流達人櫻井五助

屹度お前を助る

村上主殿の召仕おかめは七郎次の云ふことを聞いて主殿の惨忍なるに驚きかめ『それでは森川様を成敗する時此家の旦那が遠藤様を殺したんだね』

七『然うだ、こんなことは知らず遠藤様の御新造は森川様の爲に殺された事とのみ思つておいでなさる實にお氣の毒な事だ』

かめ『此家の旦那は悪い人だね、然し七郎次さん、お前は此家に長く居ると死んでしまふよ、又旦那の悪い事を知つてゐるお前だから助けては置くまい』
七『それは俺も覺悟して居る、とは云へ此儘此處で死んだならば遠藤様の殺された事をあの御新造に知らせる者はあるまい』
かめ『それはね、わたしからお知らせ申しても宜いがお前の口から云へば遠藤様の御新造も全くのことと思ふであらう』
七『然うだ、俺からお話したいが此處を出ることはなまるまい』
かめ『隙を見て鍵を盗んでお前を助け出すから氣を丈夫に保つて二三日待つ』



と堅く誓つたおかめ斯くとは知らぬ村上主殿は若黨の七郎次が自分の悪事を知つてゐるやうに思はれる、それゆゑ金を落したを機會として土藏の内へ捕へて置き、食物を與へねば死ねてあらう又永く生きてゐるやうならばこれを斬り殺し害

物を除かうと決心したし居る、然しなか／＼饑死をすゝる様子もない、朝晩土藏に來て見てゐる、七郎次は斬られては大變とそこで日々に疲勞してゆくやうに見せる、此有様ならば七日も経てば死ねてあらうと主殿は喜んだ、七郎次を土藏に押込めてより十日あまり経つてのこと、主殿は其夜甥の村上周一郎より贈られた備後柄の保命酒を飲み十時頃

六『馬鹿六だ』
かめ『なんだつて今頃此處へ來たの』
六『睡られねえもの、それで遊びに來た、オイおかめさん旦那の酒が残つてゐるなら飲ましておくれ』
かめ『臺所へ行つて御覽』
六『今行つたよ、戸棚をあけると徳利があつたからこの中は酒かと思つて飲むと驚いた、酔い酒で口が曲るやうだ』
かめ『あれは酔だよ』
六『酔か、道理で酒のやうな味がしなと思つた』
かめ『酔を飲むと骨が軟かになる』

六『頼むせ、酒を飲ましてくれねえ内は此處は出て行かぬ』
かめ『こんなうるさい人は無いね、馬鹿でありながら御酒などを飲むとは』
六『馬鹿だつて名を賣るまでは苦勞してゐらあ、御家中は云ふまでもなく、城下へ行けばとて村上の馬鹿六と云へば子供まで知つてゐらあ』
かめ『そんなことが自慢になるものか』
六『オイおかめさん、おめえは何をしてゐるの』
かめ『着物を縫つてゐるのさ』
六『誰の着物だえ、旦那のか紋が附いてゐるな、馬鹿にしてゐるやがる、こんなも

のを着て俺には年中短い着物ばかり着せてゐる』
かめ『お前の着てゐるのはハッピーだから短いのは當然さ』
六『俺にも長い着物を着せろ、オヤ／＼大層頭髪に針がさしてゐるな』
かめ『うるさいね、此人は彼方へお出よ』
六『酒を飲ましてくれ、旦那は心持で睡てゐるぜ、オイおかめさん俺に酒を飲ませねえと土藏に居る七郎次の許へ水や握飯を持つて行くことを旦那に云ふぜ』
かめ『オヤマア、馬鹿でもそんな事には氣が付くね』
六『それは心得てゐるよ、おい酒を飲ましてくれ』
かめ『待つてお在で』
と勝手元へ立つて行つたが間もなく酒を持つて來た

大塚の 學生靴!!!
耐久新製品
編上靴 六・〇〇
半靴 五・〇〇
不安心なるキカイ靴より、安心得る弊店の靴を……
大塚支店製靴部
電話七七番

磐城セメント會社特約店
久全屋葺店
磐城平町五丁目 電話九番九九番
□良品廉賣に勝る商略なし
□確實敏捷は の生命なり

セメント 壁用材料
コールタール
ペンキ塗料
板ガラス
磐城セメント株式會社
西村屋藥舖
平町二丁目 電話三

夏の通學服
丈夫で輕快な
霜降小倉服 値段も下記の廉價提供
小學生用……¥0.30
同〔特製〕……¥1.00
中學生用……¥1.75
あかや洋服店 平電二〇三

門 專
産婦人科
花柳病科
井坂醫院
入院應需
平町田町 電話五五九番